

-書籍 通販 電子書籍のハイブリッド書店サービス「honto」-

ジャーナリスト津田大介氏の有料メールマガジン「メディアの現場」をまとめた

『津田本シリーズ(全7巻)』本日より「honto」限定配信スタート

～「honto」初のデジタルファースト形式オリジナル電子書籍～

ハイブリッド書店サービス「honto」を運営する大日本印刷(DNP)は、ソーシャルメディアの第一人者として各種メディアで活躍するジャーナリスト・津田大介氏の有料メールマガジン「メディアの現場」をまとめた「honto」オリジナル電子書籍『津田本シリーズ(全7巻)』の第1弾を2014年5月20日(火)よりhonto 電子書籍ストアで限定配信します。

本電子書籍は、津田氏が2年半に渡り、日々の取材活動を通じて見えてきた「現実の問題点」や、激変する「メディアの現場」を多角的な視点でレポートしたメールマガジンを全7巻に分けて配信。第1弾となる今回は、「まわるメディアに飛び乗れ!」「ネットと政治をつなげろ!」「津田大介のデジタル日記前編」の3巻が配信対象となります。

今後も、デジタルファースト形式※のコンテンツの配信、honto オリジナルコンテンツの配信など、読者にとって魅力的となるhontoならではのサービスを、積極的に展開していきます。

※)デジタルファースト:従来、紙媒体で出版されていた新聞・雑誌・書籍を、初めから電子出版の形式で提供すること。



<津田本 まわるメディアに飛び乗れ!>

■『津田本シリーズ(全7巻)』配信情報

- ・まわるメディアに飛び乗れ! (2014年5月20日配信)
- ・津田大介のデジタル日記 前編:2011年8月～2012年10月 (2014年5月20日配信)
- ・ネットと政治をつなげろ!(2014年5月20日配信)
- ・津田大介が追った震災と原発の3年間 (順次配信予定)
- ・津田大介のデジタル日記 後編:2012年10月～2013年11月 (順次配信予定)
- ・“情報”はどこへ行った(順次配信予定)
- ・より良い日本社会を探す旅 -10人との対話集- (順次配信予定)

■販売価格:税込500円(税抜463円)

■詳細 URL:

<http://honto.jp/cp/ebook/2014/tsudadaisuke>



【津田大介氏プロフィール】

ジャーナリスト／メディア・アクティビスト。

1973 年生まれ。東京都出身。早稲田大学社会科学部卒。

大阪経済大学客員教授。早稲田大学大学院政治学研究科ジャーナリズムコース非常勤講師。東京工業大学リベラルアーツセンター非常勤講師。



J-WAVE「JAM THE WORLD」ナビゲーター。NHK ラジオ第 1「すっぴん！」パーソナリティー。テレ朝チャンネル 2「ニュースの深層」キャスター。一般社団法人インターネットユーザー協会 (MIAU) 代表理事。メディア、ジャーナリズム、IT・ネットサービス、コンテンツビジネス、著作権問題などを専門分野に執筆活動を行う。ソーシャルメディアを利用した新しいジャーナリズムをさまざまな形で実践。ポップカルチャーのニュースサイト「ナタリー」の創業・運営にも携わる。世界経済フォーラム(ダボス会議)「ヤング・グローバル・リーダーズ 2013」選出。

主な著書に『ウェブで政治を動かす!』(朝日新書)、『動員の革命』(中公新書ラクレ)、『情報の呼吸法』(朝日出版社)、『Twitter 社会論』(洋泉社新書)、『未来型サバイバル音楽論』(中公新書ラクレ)ほか。2011 年 9 月より週刊有料メールマガジン「メディアの現場」を配信中。

【ハイブリッド書店サービス「honto」について】

ハイブリッド書店サービス「honto(ホント)」は、リアル書店・ネットストア・電子書籍ストアの 3 つの販売形態を連動させ、紙とデジタル両方(ハイブリッド)の強みを活かしたサービスを提供します。丸善、ジュンク堂、文教堂の提携書店でも、電子書籍ストアの honto サイトでも、購入ごとに共通の honto ポイントが貯まるほか、共通 ID による各書店での利用情報の一元管理や、おすすめ情報の入手などができる、「読みたい本を読みたい時に読みたいカタチで読める」サービスです。